

2021年3月期 第2四半期決算説明会

2020年12月4日



イメージ情報開発株式会社

東証JASDAQ：証券コード 3803

I グループ概要

II 2021年3月期 第2四半期決算概要

III 中期経営計画

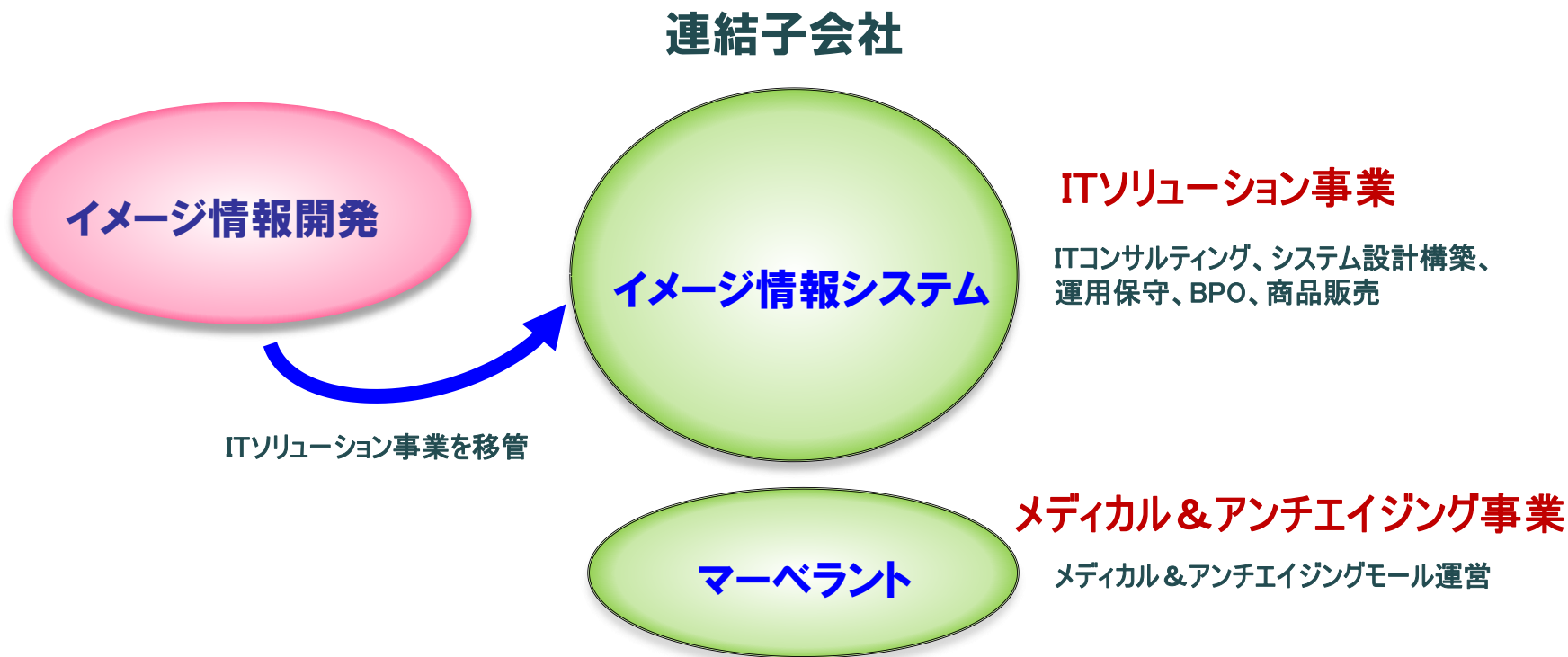
IV 2021年3月期計画

【設 立】	1975年（昭和50年）10月
【代 表 者】	代表取締役社長 代永 拓史
【資 本 金】	3億100万円
【事 業 内 容】	情報システムの設計/開発、運用/保守、BPO/サービス
【本社所在地】	東京都千代田区神田猿楽町 2-4-11 犬塚ビル
【子 会 社】	イメージ情報システム株式会社、株式会社マーベラント
【沿 革】	

1975年10月	会社設立
1976年 4 月	コンピュータデータとイメージデータの複合処理事業を開始
1984年 4 月	システムインテグレーション事業に進出
2004年 4 月	セキュリティサービス販売を開始
2006年 4 月	プライバシーマーク認定取得（イメージ情報システムに移管）
2006年 4 月	大阪証券取引所（現東京証券取引所）JASDAQに株式上場
2009年12月	イクオス株式会社（現 ㈱マーベラント）設立 連結子会社化
2011年 7 月	本社事務所を東京都千代田区神田猿楽町に移転
2017年10月	新設会社分割によりイメージ情報システム株式会社を設立
2018年11月	第1回新株予約権行使により資本金5億9,605万円
2019年 8 月	資本金3億100万円に減資

当社は、ITシステムのコンサルティングから設計、構築、運用、BPO等の総合的なサービスにより、企業ビジネスの支援を行っております。

今後の発展的なグループ経営を目指し、2017年10月にイメージ情報システム(株)を分社、子会社化し、ITソリューション事業を移管しました。



【設 立】 2017年10月
【代 表 者】 代表取締役社長 齋藤 元秀
【資 本 金】 7,000万円
【本社所在地】 東京都千代田区神田猿樂町 2-4-11 犬塚ビル
【事 業 内 容】

システムインテグレーション事業

ITシステムのコンサルティング、設計、構築、その後の運用・保守までを行う事業

＜実施例＞

債権回収支援システム、貸金管理システム、証明書類徴収システム、配送管理システム、入金管理システム、入会管理システム、マーケティング支援システム、など

BPO/サービス事業

企業の特定期業務を一括して代行する事業（Business Process Outsourcing）

＜実施例＞

会員管理、EC決済サービス（クレジット、コンビニ決済）、クレジット包括加盟管理サービス

セキュリティ事業

セキュリティコンサルティング、情報漏洩対策システム設計構築

特定業種向けパッケージソフト

観光事業アプリパッケージ（Easy Navi）、製函業者向け販売管理システム（i-case Smart）

【設 立】	2009年12月
【代 表 者】	代表取締役社長 代永 拓史
【資 本 金】	9,000万円
【本社所在地】	東京都千代田区神田猿樂町 2-4-11 犬塚ビル
【事 業 内 容】	メディカル&アンチエイジングモールの運営

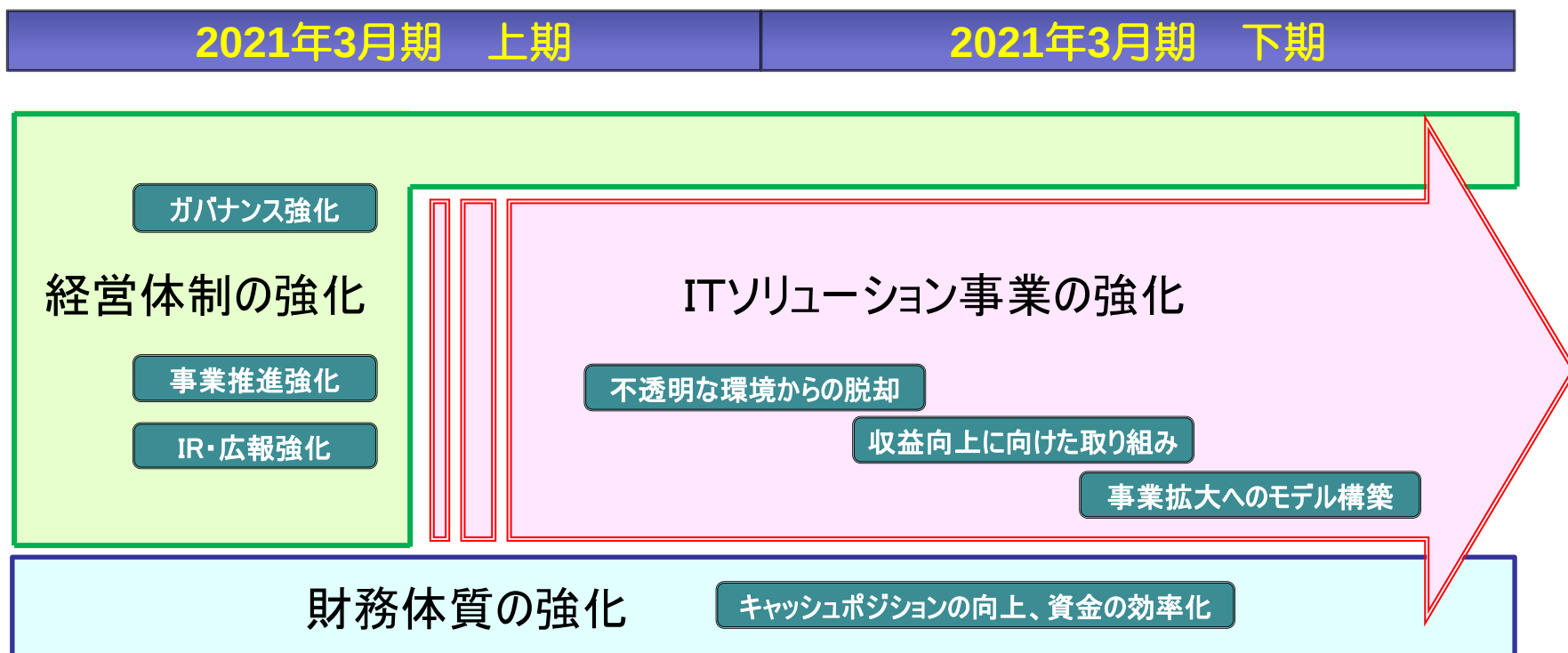


中央区銀座6丁目にある Daiwa銀座アネックスにおいて、「メディカル&アンチエイジングモール銀座」を営業。クリニック、アンチエイジングケア等のテナントの管理、運営を行っています。

※ 2019年10月に（株）ヴァージンメディカルから（株）マーベラントに
称号変更いたしました。

- I **グループ概要**
- II **2021年3月期 第2四半期決算概要**
- III **中期経営計画**
- IV **2021年3月期計画**

早期黒字化と今後の成長に向けた、経営体制の強化、財務体質の強化、ITソリューション事業の強化



■ 経営体制の強化

- ✓ 子会社も含めた人材、組織体制を強化
- ✓ イメージ情報システム(株)の株式を取得、100%子会社化

■ 財務体質の強化

- ✓ 保有株式を売却(135百万円)。下半期に資金調達を計画

■ ITソリューション事業の強化

- ✓ 一部事業の見直しとコロナの影響による売上減少
- ✓ プロジェクト管理改善等による収益性の向上
- ✓ 営業強化、アライアンス強化等、収益性向上と成長に向け計画

第2四半期の計画と実績

【単位：百万円】

	計画（5月発表）	実績
売上高	331	285
営業利益	△32	△21
経常利益	△31	△19
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△28	97

【単位：百万円】

	2020年3月期 年度末実績	2021年3月期 第2四半期実績	対前期末比	
			増減	増減率 (%)
資産合計	589	678	88	14.9
流動資産	402	447	44	11.2
固定資産	187	230	43	23.0
負債合計	337	313	△23	△7.1
流動負債	129	95	△34	△26.6
固定負債	208	218	10	5.1
純資産合計	252	364	112	44.5
負債純資産合計	589	678	88	14.9

- ✓ 流動資産：現金及び預金43百万円増、受取手形及び売掛金27百万円減、
預け金(流動資産「その他」)34百万円増
- ✓ 固定資産：投資有価証券45百万円増
- ✓ 流動負債：工事損失引当金19百万円減
- ✓ 固定負債：繰延税金負債13百万円増
- ✓ 純資産：利益剰余金97百万円増 その他有価証券評価差額金31百万円増

【単位：百万円】

	2020年3月期 第2四半期実績	2021年3月期 第2四半期実績	対前期比	
			増減	増減率（％）
売上高	355	285	△70	△19.8
売上原価	299	234	△65	△21.8
売上総利益	56	51	△5	△8.9
販管費	84	72	△11	△14.0
営業利益	△28	△21	6	—
経常利益	△26	△19	7	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△31	97	128	—

- ✓ 売上高 : 子会社における一部事業の見直しによる売上減及び新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業活動の停滞
- ✓ 営業損益 : プロジェクト管理の見直しによる売上原価の低減・販管費の圧縮
- ✓ 純利益 : 有価証券売却益(特別利益) 135百万円

【単位：百万円】

		ITソリューション	BPO・サービス	その他	全社費	合計
2020年3月期 第2四半期	売上	265	42	47		355
	利益	38	11	6	△84	△28
2021年3月期 第2四半期	売上	205 (77.5%)	39 (92.4%)	40 (84.6%)		285 (80.2%)
	利益	38	9	3	△72	△21

■ ITソリューション … 企業システムのコンサルティング及び設計開発等

- ✓ 感染症拡大に伴う案件の延期や営業活動の停滞により売上減少
- ✓ 収益性の改善により、利益を維持

■ BPO・サービス … BPO(業務アウトソーシング)及び決済代行等各種サービス

- ✓ 金融機関等との取引が増加
- ✓ 感染症拡大による小売業・飲食業の不振に伴う決済等のサービス売上が減少

■ その他… 主に(株)マーベラントのアンチエイジングモールの運営

- ✓ アンチエイジングモールの売上は増加したが、一部事業の見直し(商品販売の廃止)に伴い売上減少

【単位：百万円】

	2020年3月期 第2四半期実績	2021年3月期 第2四半期実績	対前期 増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 59	△37	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3	135	138
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△20	△20
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△62	77	140
現金及び現金同等物の期末残高	252	361	109

- ✓ 営業活動CF: 税金等調整前四半期純利益 115百万円
投資有価証券売却益 △135百万円
- ✓ 投資活動CF: 投資有価証券の売却 135百万円
- ✓ 財務活動CF: 子会社株式の取得 △20百万円

- I グループ概要
- II 2021年3月期 第2四半期決算概要
- III 中期経営計画
- IV 2021年3月期計画

テーマ

Get on track for new growth
～ 新たな成長軌道へ乗る ～

業績目標

2023年3月期 売上 10億円 経常利益率 15%

5つの施策

1. 経営体制の強化
2. 売上の拡大
3. 収益性の向上
4. 人材の確保と育成
5. コーポレートガバナンスの強化

1 経営体制の強化

- 本社機能の強化のための組織の再編
- 主要部門ヘッドへの外部人材の招聘
- 子会社経営管理改善のための経営陣の強化

2 売上の拡大

- 顧客とのより深いコミュニケーションによるビジネスの深耕拡大
- 製品・サービスのパッケージ化による新規顧客の拡大
- BPO/運用など継続的サービスの拡大

3 収益性の向上

- 既存ソリューションの横展開による原価の低減
- プロジェクトマネジメント改善による採算性の厳密化
- システム設計開発手法の改善による生産性の向上

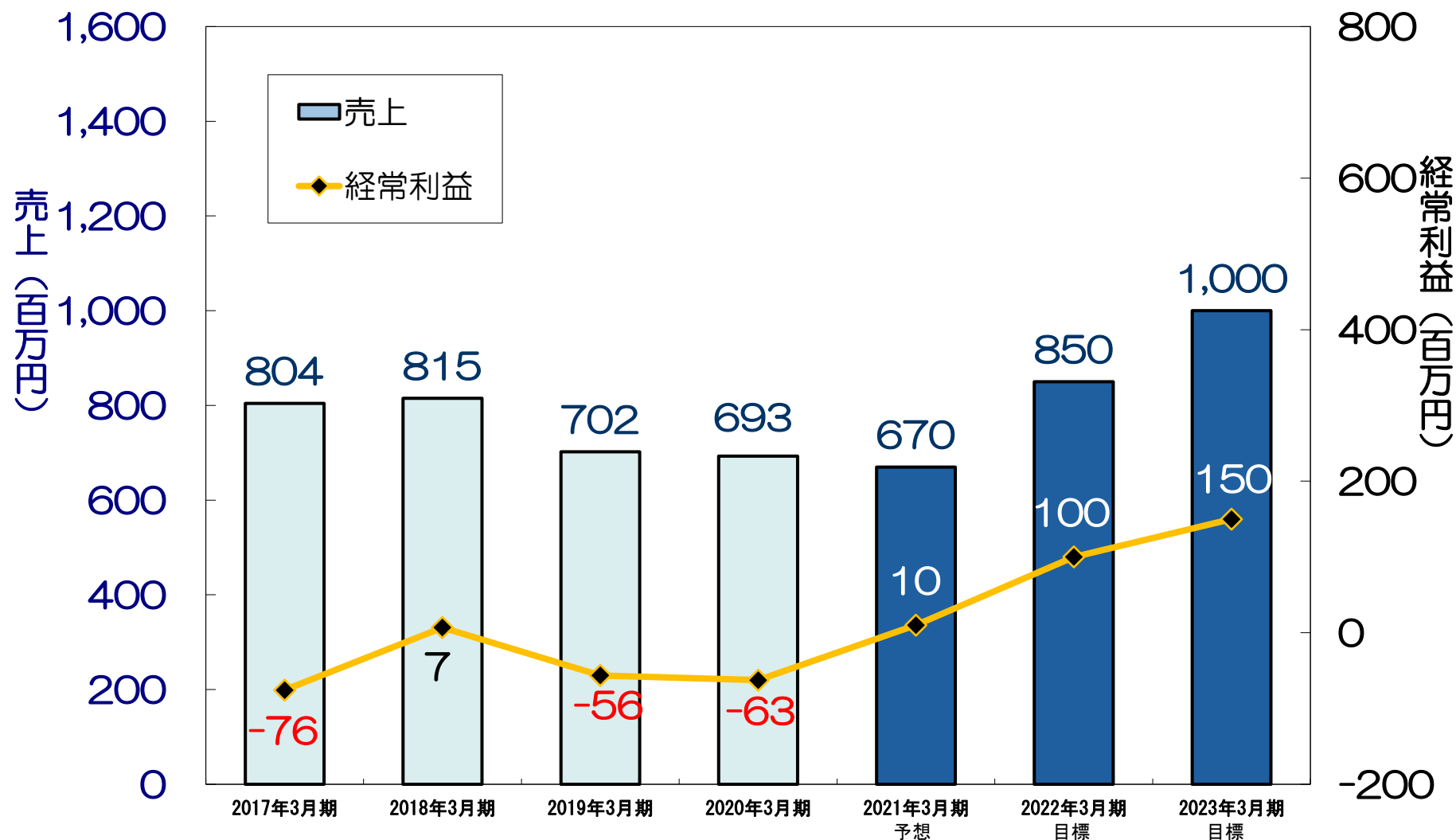
4 人材の確保と育成

- 労働多様性の採用などによる働き方改革の推進
- 職場環境の改善
- 責任と権限の積極的な委譲などによる若手人材の教育/育成

5 コーポレートガバナンスの強化

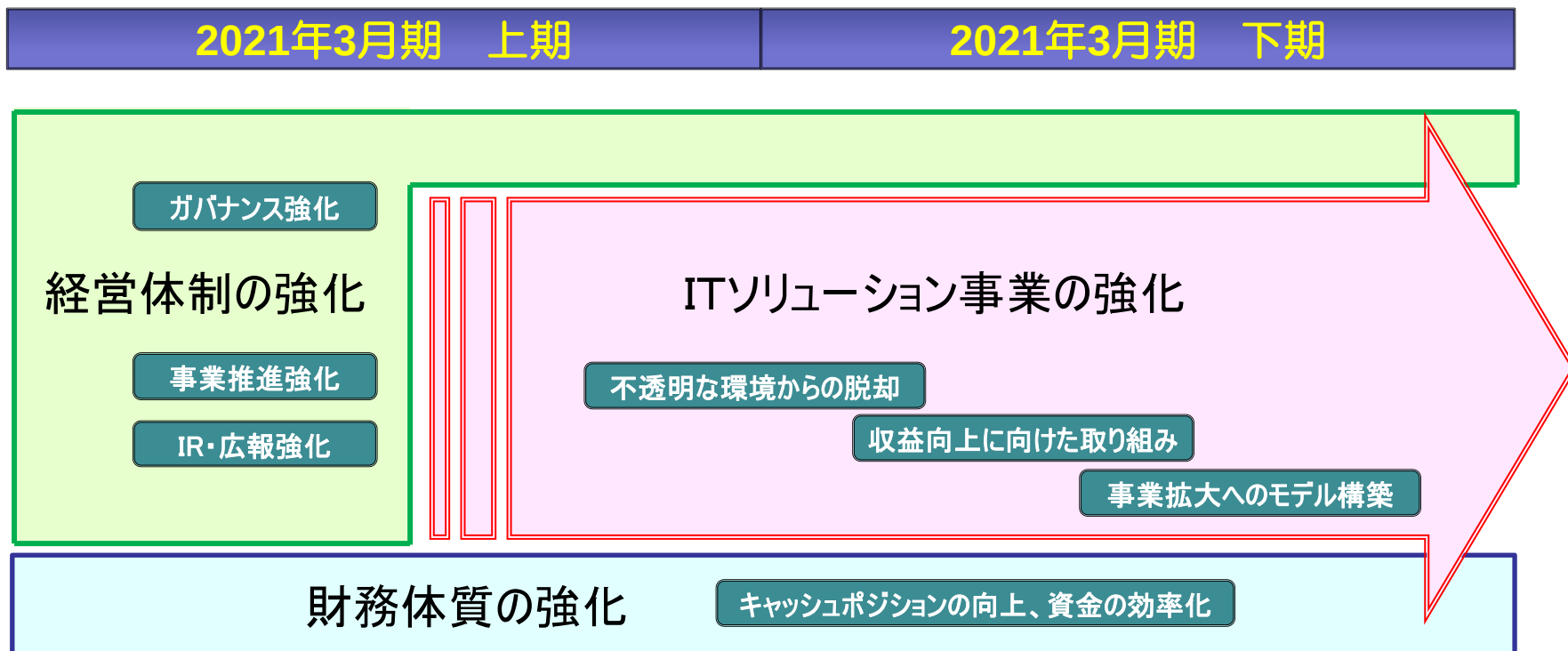
- 取締役会の体制強化
- コンプライアンス委員会の運営と実効性の確保
- 役員、社員のコンプライアンス意識の徹底

中期計画目標と過去の実績推移



- I グループ概要
- II 2021年3月期 第2四半期決算概要
- III 中期経営計画
- IV 2021年3月期計画

中期計画の実現に向けた、経営体制の強化、財務体質の強化、
ITソリューション事業の強化



経営体制の強化

コーポレートガバナンス強化と事業推進体制の強化

- 本社機能の強化のための組織の再編
経営企画室を設置、事業の計画・推進、IR・広報、子会社管理を強化
- 主要部門ヘッドへの外部人材の招聘
経営管理部門と経営企画室に、新たな人材を招聘
- 連結子会社の経営および事業推進強化
資本・契約関係の見直し、経営陣の強化

財務体質の強化

事業拡大に向けたキャッシュポジションの向上、資金の効率化

- 資金調達および保有資産の売却

ITソリューション事業の強化

ITソリューション事業への集中と事業拡大

- 現課題への施策

組織強化、プロジェクト管理の強化、要員の採用・スキル向上、等

- 事業拡大に向けたビジネスモデルの再構築

新たなビジネスプランの検討・策定

早期黒字化施策

コロナの影響で不透明となっている業績見込みへの対応

- 事業計画の見直し

現状業績見込みを明確化、対応策も含めた事業計画の見直し

- 黒字化へ向けたリカバリー

事業以外の特別利益等も含めた、黒字化に向けたリカバリー施策

2021年3月期の業績予想【連結】



【単位：百万円】

	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (予想)	前年比(%)
売上高	692	670	△3.3
営業利益	△64	8	－
経常利益	△62	10	－
親会社株主に帰属 する当期純利益	△61	68	－

本日は、ありがとうございました。

＜お問い合わせ先＞

担当窓口： イメージ情報開発株式会社

経営企画室長 西村 馨

TEL : 03 - 5217 - 7811

FAX : 03 - 5217 - 7816

URL : <http://www.image-inf.co.jp/>

本資料には、将来にわたる見通しに関する記述が含まれております。これらは現時点での予測であり、実際の業績は、今後の経済動向やその他の社会・政治情勢など様々なリスクや不確定要素により、見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。